

ID:	=患者情報!B1			(mFOLFOX6 + パニツムマブ) 療法				施行日		クール	
患者氏名	=患者情報!B2 殿							入院/外来		入力日	
年齢 性別	=患者情報!B6	=患者情報!B7	=患者情報!B8	開始日		年	月	日			
疾患名						診療科					
クール	2週毎					医師名					
備考	RAS(KRAS及びNRAS)遺伝子変異の有無を考慮した上で、適応患者の選択を行うこと										

注意事項: 緊急を要し止む無くCVポート埋め込み術が間に合わない場合のみ適応とする。

重要 B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。
 ※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。

<input type="checkbox"/> HBs抗原
<input type="checkbox"/> HBs抗体
<input type="checkbox"/> HBc抗体

身長	cm	体重	kg	体表面積	0.00	m ²	告知の有無	同意書取得→	告知の有無
----	----	----	----	------	------	----------------	-------	--------	-------

投与量	・パニツムマブ 6mg/kg ・オキサリプラチン 85mg/m ² ・レボホリナート 200mg/m ²	・フルオウラシル(Bolus) 400mg/m ² ・フルオウラシル(持続) 600~750mg/m ² x 4本 ※計2400~3000mg/m ²
-----	--	--

外来 化学療法 加算	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 対象外
------------------	---

第1日目

レスタミンコウ錠 (10mg) 5錠 <small>(パニツムマブ投与30分前までに内服)</small>
ボトル① デキサート注(3.3mg) 3.3 mg
アロキン点滴静注バッグ (0.75mg/50mL/袋) 1 袋
ボトル② パニツムマブ注 [ハクテヒックス] mg 生食液 100 mL

ボトル②' (初回のみ) 生食液(100) 100 mL

ボトル③ レボホリナート注 mg 5%ブドウ糖液 250 mL

ボトル⑤ (Bolus) フルオウラシル注 mg 5%ブドウ糖液 50 mL
--

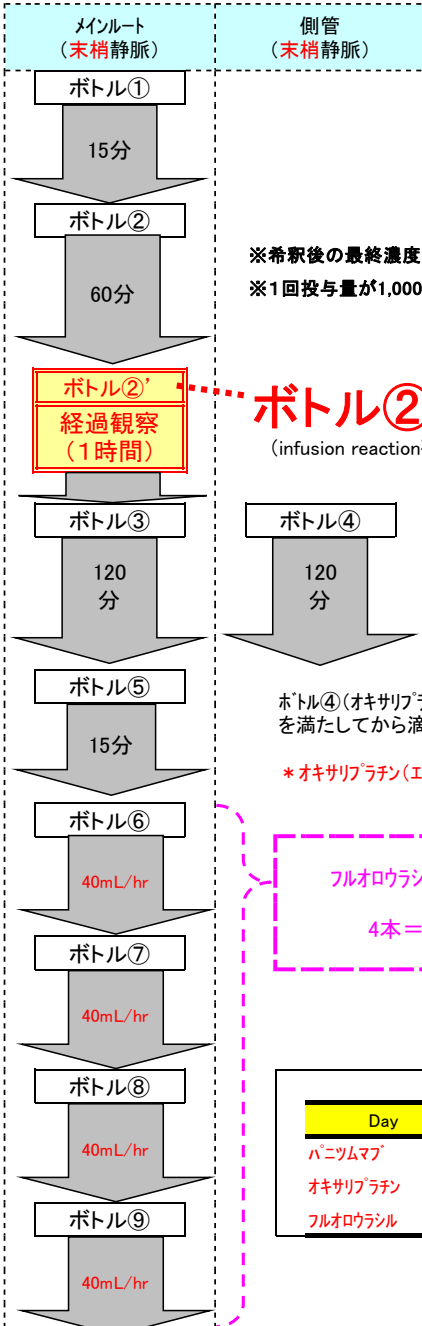
ボトル⑥ (持続) フルオウラシル注 mg 5%ブドウ糖液(500) 460 mL

ボトル⑦ (持続) フルオウラシル注 mg 5%ブドウ糖液(500) 460 mL

第2日目

ボトル⑧ (持続) フルオウラシル注 mg 5%ブドウ糖液(500) 460 mL

ボトル⑨ (持続) フルオウラシル注 mg 5%ブドウ糖液(500) 460 mL



※希釈後の最終濃度が10mg/mLを超えないように注意
 ※1回投与量が1,000mgを超える場合は90分以上かけて投与

ボトル②' は初回のみ
 (infusion reaction確認のため: 2回目以降は不要)

＜③及び④は、同時投与＞

ボトル④ オキサリプラチン注 [エルプラット] mg デキサート注(3.3mg) 3.3 mg 5%ブドウ糖液 250 mL

ボトル④(オキサリプラチン) 施行時は、ボトル③(レボホリナート) でルート内を満たしてから滴下すること。

オキサリプラチン(エルプラット注)は生食禁

フルオウラシル注(持続)の投与時間
 4本=合計46時間に設定

	1Kur目	2Kur目
Day	1	15
パニツムマブ	↓	↓
オキサリプラチン	↓	↓
フルオウラシル	↓	↓

注意事項など	確認者	監査者